



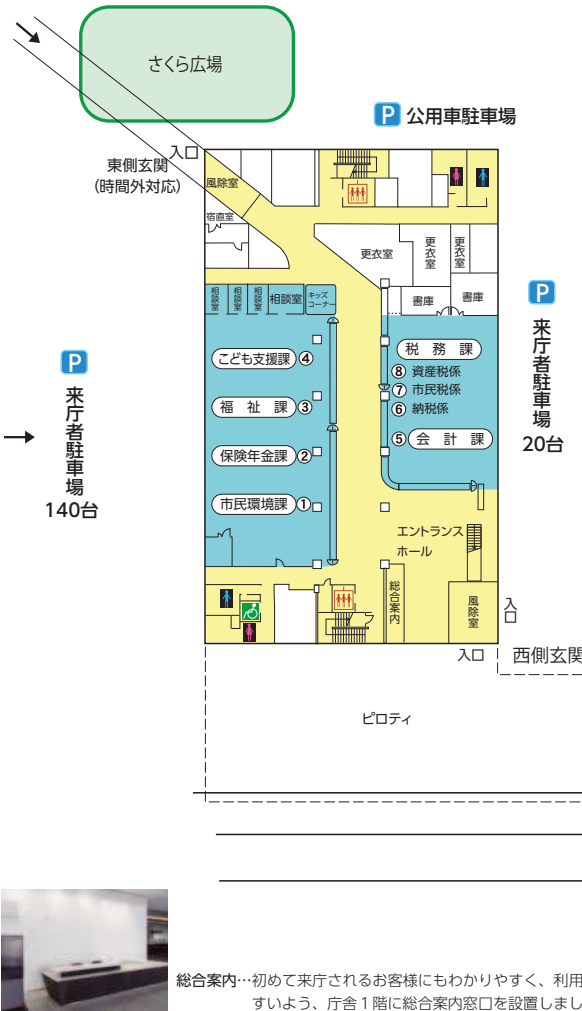
桜—希望が蘇る花
戸出 喜信

2012年/キャンバス/油絵具/162×390cm

戸出喜信(1947-)は、黒部市宇奈月町に生まれ、武蔵野美術大学卒業後、1970年にフランスへ渡り、以来、洋画家としてフランスの風景や水、花などを画題として、多くの作品を国内外の展覧会で発表しています。本作品は、黒部にちなんだ作品制作を市が作家に依頼したもので、市の花でもある「桜」をモチーフに描かれました。作品は、春の陽光の中、一枝に咲き誇る満開の桜の姿を下から見上げる構図で、そこに、植物の持つ生命力と花の美しさに感動した作家の視線が感じられます。東日本大震災に見舞われた年に制作された本作品には、見る人に勇気と希望を持ってほしいとの作家の願いが込められています。

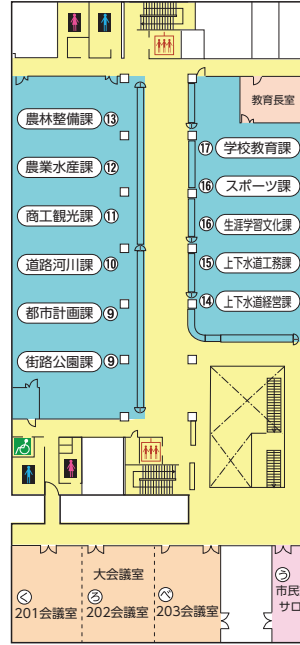
1F

- 窓口業務を1階に集約し、エントランスホールから窓口全体が見渡せるよう配置しています。
- 「さくら広場」と「ポケットパーク」をつなぐ内部通り抜け空間を確保し、来庁者の利便性を図りました。



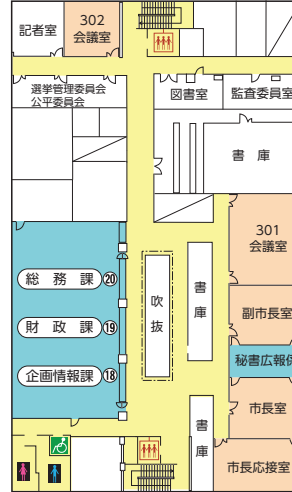
2F

- 執務室はレイアウトの自由度が高いワンルーム形式の空間としています。
- 市民の協働・交流の場として、市民交流サロン、テラスなどを開放します。
- エレベーター、階段、トイレを建物の東西2カ所に配置しています。



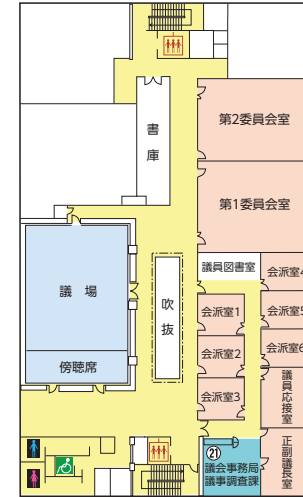
3F

- 災害時の迅速・確かな防災指揮を行うため、災害対策本部機能(301会議室)を市長室・副市長室に近接して配置しています。
- 庁舎の中央に吹抜け空間を配置し、自然採光・自然換気等の自然エネルギーを活用しています。



4F

- 議会の独立性を確保するため、議会関連室を集約して配置しています。
- 議場には傍聴席を設置し、市民が参加できる開かれた議場とします。



市長室



正副議長室



議場・傍聴席



吹抜け



屋上テラス…屋上に無灌水緑化システムを採用しており、北アルプスの眺望を楽しむことができます。



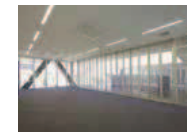
食堂
ご自由にご利用いただくことができ、営業時間は平日11時～14時となります。



保健センター
保健センター内には検診室、診察室、カンファレンス室、授乳室などが配置されています。



大会議室
約90名を収容し、間仕切りにより3室に分割して利用することができます。



市民交流サロン
市民の方にも会議室や交流の場としてご利用いただくことができます。